

平成20年度熊本県賞 天草市立新和小 中村歩未さん





熊本県歯科医師会

7月号

表紙に寄せて

「歯は一生の宝です。」 ということを、二人の歯 みがきをしている人物が 強く呼びかけています。



2008

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃 より歯科医学および歯科医療 の研鑽を通じて培った知識や 技術をもって、人々の健康の 回復と疾病の予防のために貢 献するものである。

専門職であることを念頭に、

法を遵守し適切な説明を行い、

を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

経験を社会のために提供し、社会福祉および国民

自己の知識、 の健康向上のために努める。 技術、

実践に務める。

専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の

もくじ

巻頭言(広報理事 宮坂圭太)・・・・・・・3
時代の趨勢を読む4.5
第2回理事会·····6~8
歯の衛生週間・・・・・・9~13
委員会だより (厚生管理・社保)・・・・・14~16
郡市会だより · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
新入会員 · · · · · · · · 20
グルメハンター21
会務報告 · · · · · · 22~25

社团法人 日本歯科医師会

常に愛情

伝えたいこと・伝わること・言葉のチカラ

広報担当理事 宮坂 圭太

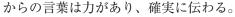
小学3年生に話しかけるように

5月おこなわれた第6回学校歯科保健推進大会の岡崎講師の講演のなかで、「健康教育を行うときには、小学校3年生にもわか

るように、話しなさい。」といわれた。そういえば、私の経験でも高校生への講話で、今までいろんなむし歯の話を聞いたことがあるだろうと、少し高度な話をと考えて講話をしたのだが、あとで養護教諭に「意外に初歩的なことを知らないんですよ。」と言われたことがある。どの年代にも健康教育の基本は簡単なことの繰り返しだと考えさせられる。

船場吉兆のおわび会見

ささやき女将の会見で再起を誓った最初の会見と倒産廃業時の会見ではまるっきり違っていた。最初の会見はむなしく、思いが伝わらなかったと感じたのは私だけでしょうか? 最初の会見のときにすべてをさらけ出してやり直していれば、違う結果になったような気がしてならない。最後の廃業会見では真心がみえ、以前の会見と違うと感じとれた。本心





笑い話をひとつ

某歯科大の臨床実習でのうそのようでほんとの話だ。教授の手術助手をしていた緊張ぎみの学生は手術部位を「拭け」という言葉に、つい「ふうー」と顔を近づけ患者さんに息を「吹きかけた…」教授に

蹴りをいれられたのはいうまでもない。漢字で書くと分るのだが緊張状態の学生には理解できなかったのである。診療室に来た患者さんも大差ない「抜歯」という言葉も「歯を抜く」とやさしい言葉に言いかえなければ伝わらないのではと思う。

大久保日歯会長のアピール

政治の世界でもメディアに登場してきちんと国民に分かりやすくアピールできる政治家が目立っている。小泉前首相はそこをちゃんと心得ていたと思う。

国民の医療を守るつどいで大久保日歯会長の心を動かすスピーチがあった。

すべての医療団体の集まる中で、高齢の患者さんが食べる事の喜びを語った手紙を披露された。難しい理屈や言葉はいらない、心をうつ真実がそこにあったし、きちんと皆さんに伝わるアピールだと思った。

最後に

伝えたいことをきちんと伝えること、電話やメールがいかに発達しても顔が見えないと 理解度は低くなる。ちゃんと相手の立場で、また理解しやすい言葉で伝えたいと、いつも 考えるようにしたい。言葉のチカラで伝えたい。



時代の趨勢を読む

なぜ、今、推奨歯科医院制度なのか①

現在、歯科界が抱えている諸問題について は、ある程度の理解が出来るとはいえ、我々 を取り巻く環境がこれほど急激に変化して行 くことを (歯科界だけではないだろうが)、 一体誰が想像し得たでしょうか。しかしなが ら、時代の趨勢に少しでも後れを取るという ことは、歯科医師会としても、一歯科医師と しても、その存亡にかかわる事であり、絶対 に避けなければなりません。私共、堤執行部 では、発足当時よりさまざまな情報を収集し、 可能な限り時代の先を読み、それらについて 対応する事に努力して参りました。例えば、 推奨歯科医院制度についても、そのひとつで あります。これについての論議は、ここ数年 の事ではなく、執行部内では実は8年程前の 発足当時より成されて参りました。その過程 で平成18年度には、国より出された「医療法 改革の概要」の中で、まず第一に、安心・信 頼の医療を確保し、患者の視点に立った安心 安全で質の高い医療が受けられる体制の構築 が謳われました。このことにより、我々が安 心安全の医療に向かって努力しなければなら ない事が制度化されようとしている訳であり ます。それが、今回の社保の診療報酬改定に おいても歯科外来診療環境体制加算と、それ にともなう講習会受講の義務化等に反響され ております。これも当初は、もう少しハード ルが低く設定される予定であったのですが、

中医協でクレームがつき、あのような内容に なったと聞いております。いずれにせよ、時 の流れとして、我々に相応の努力を求められ て来る事に間違いはないでしょう。

そして、私共が本年度(平成20年4月)より実施に踏み切ることになりました推奨歯科 医院制度は、まさにこのことが大きな理由の 1つであります。

熊本県歯科医師会推奨歯科医院制度は決して会員の差別化を推し進めるものではありません。会員全員で時代の流れを先取りし、安心安全な歯科医療を目指すことにより、県民の信頼を今まで以上に確実なものにする事を目的とするものであります。ちなみに、本制度の実施に向けては、平成16年度通常代議員会・通常総会、平成17年度各郡市専務理事連絡協議会、平成18年度通常代議員会において協議として提出し、その間、各郡市におきましても、機会があるたびにお話しをさせていただき、平成19年度通常代議員会・通常総会で平成20年度事業計画として、ご承認をいただいております。

次回は、推奨歯科医院制度実施に至るもう一つの大きな理由である「専門医制度」について少しお話をさせていただきたいと思います。

H.20.7 熊歯会報

熊本県歯科医師会推奨歯科医院制度

●制度の目的:熊本県歯科医師会会員および 会員診療所は、自ら一定基準を設けて、患 者さんに安心・安全な歯科医療を提供する よう努力していることを、県民に対してア ピールし、自他共により信頼を得られるよ うに努めることを目的とする。

● 推奨基準

- *下記の(1)、(2)を両方達成し、推 奨歯科医院認定申告書提出すれば、推 奨歯科医院に認定
- (1) 必須項目: (推奨歯科医院基準として 必ず受講・取得していただくもの)
 - 1、日歯生涯研修の基準単位の取得。(40 単位取得による修了証または認定証の獲 得)
 - ·在宅療養支援歯科診療所 対応講習会
 - ・歯科外来診療環境体制 対応講習会 なども含む
 - 2、救急救命に関する講習
 - ・麻酔医等による研修を、各地区2年間 で数回程度実施→県歯主催で)
- 3、講演会等:・社会保険の適切な請求に 関する講習
 - ・医療安全の実際・対応および医療倫理 に関する講習
 - (各地区 2 年間で数回程度実施する。→ 県歯主催で(他の地区での受講可)
 - * 2, 3、については、会員が出席が困 難な場合に限って、スタッフの出席で も可
- (2) 自己評価項目: (自己採点とし、2年 に1回実施)
 - ※自己評価項目で、60点に達すると判断 された会員は申告していただく。

足りない部分に関しては会員の先生方 に改善努力していただく。

- A. 基本的項目
- B. 治療・インフォームドチョイスに関 する項目
- C. 患者対応に関する項目
- D. 院内環境に対する項目
- E. 医療事故に関する項目
- * 終身会員については、必須項目は免除とし、県歯より自己評価アンケートを送付し、 各医院で内容確認し対応・努力し、推奨歯 科医院認定申告書提出により登録

推奨歯科医院制度の利点

- 1、県民に対してのアピールができる。(安 心安全な歯科医院づくりを目指している)
- 2、自院の現在の自己採点項目に対する状況 の把握(自己分析)ができる。
- 3、アンケート項目自己採点、評価、改善に より、会員の歯科医院のレベルアップ、ひ いては非会員との区別化ができる。

推奨歯科医院に対する苦情への対処

患者さんから苦情が寄せられた場合は、その対象会員に苦情が来ていることを連絡し、 配慮をお願いする。(会員の言い分がある場合にも、苦情の内容を伝え、真摯に受け止めてもらう。)

また、苦情を寄せた患者さんに対し、必要な場合は改善勧告をしたことを伝える。

- ○メディア・HPにて県民に推奨歯科医院名 の告知
- ○推奨歯科医院認定証の発行

(副会長 小島 博文)



日歯も機構改革で終身会員問 題に取り組んでいる

一第2回理事会一

5月27日(火)午後4時00分から県歯会館にて、堤会長ほか全役員出席のもと議長を堤会長、議事録署名人を宮坂・犬束理事としておこなわれた。

堤会長あいさつ

終身会員の問題について、著しく増加している県が多数あるようです。今後終身会員の年齢の引き上げ、会員種別等、より大胆な見直しを図っていかなければならないと考えています。

報告

総 務:第1回理事会、第3・4回常務理 事会、第1回日歯理事会、第3・ 4回日歯常務理事会、第8回日歯 機構改革検討委員会、第21回日歯 戦略会議、九州各県会長会議、九 地連協議会・総会、未入会者対策 プロジェクトチーム会合、熊本県 医療・保健・福祉団体協議会第1

回理事会 他

学 術:県歯学術講演会(県医師会合同)

社会保険:各郡市点数改定説明会、保険個別 指導、社会保険事務局打合せ、審

查委員合同研修会

地域保健:青壮年期の歯科疾患削減モデル事業、歯の衛生週間事業、サンスターとの打合せ、熊本さわやか大学校 八代校講演

広 報:熊歯会報5月号校正、6月号編集、 NHKテレメッセ

学校歯科:学校歯科保健推進大会、フッ化物 応用に関する見解、県高等学校保 健会評議員会、第1回日学歯学術 第一委員会、県 PTA 災害見舞金 判定審査会、県学校保健会総務委 員会並びに事業検討委員会、県高 等学校保健会第1回理事会、「図画・



ポスター、習字」審査

医療対策:医療安全管理マニュアル作成、医

療相談、医療トラブル事例

センター・介護:後期高齢者在宅口腔ケアワー

キング委員会

調査IT:会員ITアンケート、ホームペー

ジ

国 保:第1回国保理事会

以上、4月18日から5月22日までの総務、 各委員会、他の動きについて、堤会長及び担 当各役員より報告がなされた。

報 告その2

1. 日歯報告

定期的に日本歯科医師会の常務理事会、理事会の報告・協議項目を理事会で報告しているが、詳細な資料は事務局に保管してあるので、所管に関連する事柄は必要に応じて確認をしてほしい。

2. ビスフォスフォネート系薬剤

同薬剤は経口薬の場合でも顎骨壊死のリスクが高いという症例報告があることから、本会でも今後、全会員へ会報や文書、チラシにて、その旨を通知する。

H.20.7 熊歯会報

3. 退会会員

○鶴野寿会員

(水俣・芦北郡市、4月20日死去)

4. 各郡市歯科医師会長・専務理事連絡協議 会

同協議会を6月13日(金)午後7時30分より4階大会議室にて開催する。報告事項について、当初の項目に加えて、「学院の学生募集について」「熊本県警察歯科医会の研修日程」を追加する。

5. 日本歯科医学会総会事前参加登録依頼の 対応(日本歯科医学会)

後日会員に通知し、登録を呼びかける。

6. 第61回九州歯科医学大会におけるポスターセッションの募集

現在、全会員に、文書でお知らせをすると ともに募集を行っている。仮に応募がなかっ た場合は、伊藤理事を中心に学術委員会で対 応する。

7. 定款変更申請の認可

平成19年度の通常代議員会・総会にて承認された定款・諸規則の一部改正について、熊本県へ定款変更について申請を行っていたが、5月1日付で認可された旨の報告があった。

8. 行事予定

堤会長のFDI世界歯科大会への出張のため、臨時代議員会の開催日が9月13日(土)となり、それに伴い、同月の理事会が9月9日(火)、常務理事会が9月16日(火)、24日(水)へ、それぞれ変更となった。

9. 住所など個人情報の聞き出し

日本歯科医師会の名称を使い、会員の個人 情報を聞き出そうとする事例が発生している ため、全会員へその情報を提供するとともに、 注意を喚起する文書を発送することとした。

10. 海外研修生の受け入れ

海外研修生(西坂幸二アンドレ氏・ブラジル)の受け入れを承諾し、対応については伊

藤理事が窓口になり、担当する旨の報告があった。

11. 日本歯科新聞掲載記事

同新聞に「熊本県歯科医師会百年史」の紹介記事が掲載された旨の報告があった。

12. ニュース取材 (テレビ熊本) 依頼

伊藤理事が対応し、取材は5月29日(木)、 放映は6月3日(火)に行われる旨の報告が あった。

13. 関係団体からの推薦依頼

・熊本県医療・保健・福祉団体協議会役員 (熊本県医師会)

堤直文会長

(任期: H20年4月1日~H22年3月31日)

· 歯科医師需給問題連絡協議会 幹事(当番県:新潟県)

堤直文会長、上田忠副会長、浦田健二専務 理事

(任期: H20年4月1日~H21年3月31日)

・熊本県プライマリ・ケア研究会世話人 小島博文副会長

(任期: H20年4月1日~H21年3月31日)

・熊本地域リハビリテーション支援協議会委 員(熊本県医師会)

小島博文副会長、松岡拓治理事(任期:H 20年4月1日~H22年3月31日)

・社会を明るくする運動熊本県実施委員会委 員 (熊本保護観察所)

堤直文会長

・熊本県健康づくり県民会議幹事(県健康づくり推進課)

八木義博理事

(任期: H20年4月1日~H21年3月31日)

- ・保険情報モニター (日本歯科医師会) 勇励理事 田中栄一副委員長 金本良久委 員 田中文丸委員
- ·講師派遣

(九州中央リハビリテーション学院) 松岡拓治理事

14.後援依頼

①日本病院学会

- ②熊本小児歯科懇話会
- ③「ダメ。ゼッタイ。」普及運動熊本県事業

15. チラシの配布依頼

- ・NPO日本テンプレート研究会
- ・九州歯科大学同窓会「口腔保健フォーラム」

16. フッ化物応用に関する見解・医療安全管 理対策書

「フッ化物応用に関する見解」は渡辺常務 理事が、「医療安全管理対策書」は前野監事 が中心となり製作をしている。

17. 学術委員会事業企画

「歯周病と糖尿病講演会(現在の考え方と処置法)」を7月27日(日)に会館4階ホールにて行う旨の報告があった。

18. 日歯生涯研修事業認定研修会

同研修事業について申請のあった16団体を認定した旨の報告があった。

19. 平成20年度歯の衛生週間事業

今年度の同事業について、6月8日(日)に本会主催で会館4階ホールにて開催される「歯の祭典」、並びに各郡市主催で行われるイベントについての報告があった。

20. 各会計 4 月末現況

西野常務より詳細に報告があった。

21. その他

協議

- 1. 新入会員の承認(承認)
- 一般会員1名、親子会員2名の入会を承認 した。
- 2. 熊本県歯科医師会の今後の活動(継続) 組織力をあげるために入会促進対策、歯科 衛生士学院の定員割れ、歯科技工士養成学校 の環境の悪化等を考えていく必要があるとし て、継続審議となった。

3. 入会促進対策

①会員種別

会員種別を見直し、今年度中に骨格を作る。

②県歯科医師会ホームページの内容とログ インについて

会員への紙による配布物を削減し、より 利便性を高めるために、今後ITを活用 することを具体的に検討していく。

また、協議2と併せて、次回理事会まで に案を募り、理事会にて継続して協議し ていくこととした。

- 4. 保存期間を経過した文書の廃棄(承認) 諸規定に則り、廃棄することを承認した。
- 5. 熊本県健康づくり県民会議表彰にかかる 推薦依頼(承認)

表彰者の選考は浦田専務理事に一任することとした。

- 6.「第9回健康21全国大会」の出展(承認) 八木理事が責任者となり、地域保健委員会 で担当することとした。
- 7. その他
- 8.6月の当面の行事予定

追加報告

5月号理事会記事(15ページ左行13行目) において

「八代歯科医師会は補助金自体が廃止となった。」との記載がありますが、八代歯科医師会より、県からの補助金は廃止にはならず、減額はあるものの復活されたとの指摘がございましたので、報告いたします。

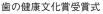
(広報 宮坂圭太)

平成20年 歯の祭典



蒲島県知事代理によるあいさつ







図画ポスター習字の受賞式

6月8日(日)午後1時より県歯会館4階ホールで歯の衛生週間のイベント「歯の祭典」が開催された。吉田副会長の開会のあいさつで始まり、蒲島郁夫県知事代理の坂田健康福祉部次長と堤会長の挨拶に続き、「高齢者のよい歯のコンクール」の審査結果の発表ならびに県下小学生の歯の衛生に関する「図画、ポスター、習字」の各部入賞者の発表があり、表彰状と記念品の贈呈が行なわれた。今回の応募数は図画877点、ポスター659点、習字1,169点であった。

最後に、「くまもと歯の健康文化賞」受賞者の矢筈荘の松岡聖子施設長により活動報告があり施設内での口腔清掃や衛生活動についての話しがあった。



高齢者のよい歯のコンクール

熊本県賞 森

ァミ **富美**さん (熊本市 82歳)

〈感 想〉

受賞して大変驚いています。母親も私も 海草とか大豆が好きでそれが良かったのか なと思います。親に感謝しています。食生 活で気をつけていることは硬いものが好き でご飯は一口50回以上よく噛んで食べるよ うにしています。あまり甘いものは好きで はありません。お手入れについては塩で磨 いています。若い人には食事には時間をか けて硬いものをよく噛むことをお勧めしま す。

今回は8020ということで受賞させていただきましたが、今後は自分としては10020目指して頑張りたいと思います。



硬いものをよく噛むことをお勧めします。

くまもと歯の健康文化賞

特別養護老人ホーム 矢筈荘



矢筈荘のみなさん (左から2番目が松岡聖子施設長)

〈受賞理由〉

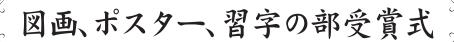
熊本県において歯科保健衛生向上及び推進 にすぐれた業績を挙げた個人または団体を表 彰する目的で今回は第9回になる。

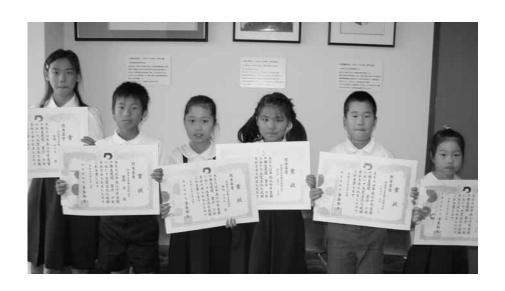
「矢筈荘」は職員一丸となり口腔ケアの実践に取り組み、地域歯科保健衛生の向上への 貢献を果たしていることが今回の受賞理由に なった。

〈感 想〉

私達の活動が認められて大変うれしく思っております。

口腔ケアはとても大切なことなので、まわりにも広まっていけばと思います。なにより、健康なうちにお口の衛生の大切さを知ることが大事ですね。





図画の部 熊本県賞 審査員 工藤 友治氏

1年 よしだ かずまさん





〈感 想〉

うれしいです。絵をかく時に自分が楽しい 色を使いました。歯みがきもがんばっていき たいです。

〈審査員のコメント〉

1年生らしい作品です。口を大きく開けた 赤い色が強く見る人をひきつけます。

画用紙の真ん中に大きく描いたことがとて もよかったと思います。

^{なが た}こうすけ 2年 **永田 洸介**さん





〈感 想〉

工夫したところはほっぺたのまわりをティッシュでぼかした事です。

今はむし歯もなくて歯みがきもがんばって います。

〈審査員のコメント〉

2年生の出品作品が非常に多くて、選ぶのに苦心しました。県賞の作品については、朝日の昇ったさわやかな朝、『朝起きたら歯みがきをしよう』の気持ちがよく表現されています。小鳥が鳴いている様子も描き、とても楽しい絵です。

3年 **徳本小百合**さん



〈審査員のコメント〉

画面の中に、歯みがきをしている人を大き く取り入れたところが大変よかったと思いま す。歯みがきをしている様子も顔の表情もよ く描けています。

5年 **古閑 美憂**さん





〈感 想〉

賞をとれると思っていませんでした大変嬉しいです。絵には2、3日かけました。

〈審査員のコメント〉

飯野小の作品はどれもとても素晴らしく描けていました。入選していない作品も素晴ら しいポスターがたくさんありました。

県賞の作品は、もう少し強い色彩を使うと もっと説得力が出てきます。治療を受けてい る人は、作者でしょう。表情もよく描けてい ます。

ポスターの部 熊本県賞

4年 **中村 歩未**さん





(感想)

嬉しいです。顔の色を塗るのが大変だった。 特に下あごの所が一番難しかったです。

〈審査員のコメント〉

天草新和小はみんなとても頑張って描いていました。『歯は一生の宝です』ということを二人の歯みがきをしている人物が強く呼びかけています。二人の画面配置をよく考えて描いています。

6年 **春木 佳高**さん





〈感 想〉

熊本県で一番の賞をとれてとても嬉しいです。1日3回磨いています。今は虫歯はないのでむし歯にならないようにしっかり磨きたいです。

〈審査員のコメント〉

『いつまでもきれいな歯』この呼びかけの言葉と、二人の老人の歯みがきの様子がとてもよく出来ています。もう少し強烈な色彩を使うと、訴える力が強くなります。

H.20.7 熊歯会報

習字の部 熊本県賞 審査員 兼城 昌山氏

1年 はた山ここなさん



〈審査員のコメント〉

元気があって大きく書けたのが良かった。 文字が半紙よりはみ出ないようにすると良い。

3年 **古しま みのり**さん



〈審査員のコメント〉

「かむ力」と名前の配置がうまくまとめて います。力強さもあり良かった。

5年 **蔵野** りょう うなん



〈審査員のコメント〉

「健康な歯」の字配りもうまく、筆づかい も正しい。名前も良く書けています。

2年 **いわさき大仁**さん



〈審査員のコメント〉

「よいは」と名前がよくまとめて書けています。筆づかいも良い。

4年 **畑山すずか**さん



〈審査員のコメント〉

筆さばきがうまく、名前まで良く書けています。

6年 苦嶋ゆりかさん



〈審査員のコメント〉

六字の配置もうまく、名前まで丁寧に書けていて素晴らしい。



笑顔とコミュニケーション

― スタッフ接遇講演会 ―

厚生管理委員会

5月24日、厚生・管理委員会主催によるスタッフ接遇講演会『笑顔とコミュニケーション』が鶴屋ホール東館7階にて開催された。

浦田委員の司会により進行し、まず渡辺常務理事より挨拶があり「本日のテーマである 笑顔が健康をもたらす重要性について、笑いが糖尿病患者の血糖値に良い影響を与えた例や、『日本笑い学会』の存在を挙げ、今日から家庭、職場でも笑顔でいてもらいたい」と述べられた。



また逢いたくなる衛生士を目指そう

始めに、県歯科衛生士会の太田恵子、坂本 美幸、牛島文、青木悦子様により、「また逢 いたくなる歯科衛生士を目指そう!」の題目 で寸劇が行われた。

医療従事者としての身だしなみ、電話の対応、 患者さんへの言葉遣いについての内容で、高 齢者や障害者の診察室での入退室時の誘導の 注意点、また、患者さんの訴えをしっかりと 受け止め、ちょっとした言葉遣いや心配りが 大切であることを強調された。寸劇の後には、 歯科衛生士として診療所だけではなく、ケア ハウスや総合病院の歯科など(医科との連携) 現場が違っても、口腔衛生の重要性を指導す る場は他にもあることを話された。最後に、 会場の受講者全員で、嚥下運動の実習が行わ れ、とてもわかりやすく趣向をこらした内容 であった。

〔1〕堀尾由美講師より、「接遇マナーとは」



第1印象は、会って6~7秒で決まる

のテーマで講演が行われた。

接遇で大切なことは

- 相手の気持ちを 感じること(気 持ちを受け取る、 気持ちが寄り添 うように)
- ② 相手の気持ちに 気付く(何をし

なければならないのか、何を望んでい るのか)

③ 行動すること

これを医療現場に置き換えると、患者さん の気持ちを感じ、その気持ちに対して何をす べきか、また患者さんが何を望んでいるか、 その気持ちに気付き、いかに行動に移すこと ができるかが重要である。

次に大切な事としてマナーを形に表すこと。そこで第一印象を取り上げられた。二度と作れないものであり、会って、6~7秒で決まると言われている。アルバート・メラビアンの法則では、見た目の判断が55%、耳からの判断が38%、話の内容や言葉遣いからが7%である、と立証されており、第一印象のポイントとして「笑顔、声のトーン」「挨拶の姿勢」「TPOに合わせた身だしなみ」が必要と示された。

自身の歯科医院を受診された実体験を紹介され、患者の訴えに対し適切な返事が返ってくると安心感が生まれることを感じられ、これが「また逢いたい、来たい」に繋がるのだ、と話された。

最後に、敬語・丁寧語について、正しい日本語を知り、身につけることで、スムーズな対応もできやすくなる。ご当地言葉であっても、丁寧な言い回しであれば親近感も湧くし、決して失礼になることはないので、上手に使ってみるのもいいのではないかと述べられた。

〔2〕笑顔アドバイザー、笑顔セラピスト諏訪ゆう子講師に「笑顔とコミュニケーション」と題して講演があった。

笑顔の大切さを説いた時に、脳波との 関係において、 O (オー) リングテス



笑顔セラピスト

トを実践し、脳波からでる γ 波(イライラした状態)、 α 波(リラックスした状態)の違いを証明した。その実際は、二人組みになり、一人が右手の親指と人差し指で「O」を作り、もう一人が「O」をはずそうとしたときに、 笑顔の場合としかめっ面の場合とで、違いを実験したものである。 笑顔のとき O リングは外れなかった。

笑顔作りの訓練で覚えておきたい事項として以下の3つが挙げられた。

- ① 3の目標 勇気の3日、身につく3週間、中だる みの3ヶ月、やめるのが難しい3年
- ② 行動を習慣化する(アメリカの心理学者ウエリアム・ジェームスの言葉) 心が変われば行動が変わる → 行動が変われば習慣が変わる → 習慣が変われば人格が変わる → 人格が変われば運命が変わる → 運命が変われば人生が変わる
- ③ 忘却曲線

24時間で25%、48時間で50%、4日で85%、16日で98% 忘れるとされ、忘れないために実践して成功体験を重ねていくことが大切である。

また、快の原則として(フロイトの快楽原理)、快な人は自分を大切にしてくれる人、すなわち自己重要感を持つ人がコミュニケーションを制するとされる。そのために自己の存在意義を保つ(相手を認め尊重する)ためにサイン(言葉、行動、笑顔)を出す。

コミュニケーションの取り方では、相手を 活かす技術があり、相手を褒める時、具体的 に褒め、他人との比較はせずに成長を褒め、 現在、頑張っていることを褒め、すぐに褒め る。また、叱るときは、然るべきビジョンを 持って叱る。人のオーラは褒められた分の数 で作られるからだ。

更に、「笑顔」をテーマに挙げる東京ディズニーランドのエピソードを話された。

ある30代の若夫婦はレストランでテーブルに着き、女性は、小学生以下の子供しか注文できないお子様ランチを頼んだ。不思議に思ったスタッフが尋ねてみると、子供が亡くなり今年は二人で来ているとの事。そこでスタッフは「失礼いたしました。3名様でしたね。向こうにご家族でのお席をご用意しております。」と、家族用テーブルに誘導し、「今日はお子様のお誕生日だそうですね。おめでとうございます。」と、いないはずの子供の席にお子様ランチを用意し、あたかもそこにいるかのように話しかけ接したとの事。ご夫婦は感動され思い出の一日になったという話だった。

職場であらゆる境遇におかれた場合に、職場の理念を考え、自分の使命感を改めて考え直し、笑顔を忘れず目の前の人を幸せにして欲しい。そして笑顔の輪を広げていって欲しい、と締められた。



300名の参加者

最後に、竹下理事より謝辞があり講演会は 終了した。

受講を終え、受講者全員がとても有意義な時間を共有できたのではないでしょうか。患者さんへの思いやりの気持ちを持つことで、自然に笑顔が表現できる、そんな医療人になりたいものです。医療の現場では患者さんとの意思の疎通が治療の第一歩となり、安心して通院できる、また、信頼関係も生まれいと思います。院長はじめスタッフのスキルアップを図るために、歯科衛生士会の寸劇を含め、次回も更に多くの方に受講していただけたらと願います。 (厚生・管理 有働 秀一)



予防が一番大切

一施設基準届出に係る研修会 —



5月24日(土)午後3時より、県歯会館4階ホールにて施設基準届出に係る研修会が開催された。

これは今回の20年度点数改定の施設基準の 届出にあたり、研修会の受講が義務づけられ た事に伴うものです。

今回の研修会は1部、2部に分れて行われ、 1部は歯科外来診療環境体制に係る研修会、 2部は在宅療養支援歯科診療に係る研修会で、 それぞれの会員が必要とされる研修会を受講 できるようになっていた。

社保委員会の田中副委員長の司会進行により研修会は進められ、上田副会長の挨拶の後、 1部の研修会が開催された。

3名の講師より講演が行われ、上田副会長より緊急時の対応に関してご自身の経験談を 交えながら講演され、またビデオを使ってA EDの使用法について講演された。

次に犬東理事より今回医療法改正による 「医療の安全管理の為の体制の確保」に関す る説明や医療事故について事例を交えながら、 伊藤理事からは感染症対策について歯科診療 における院内感染対策の注意点やその重要性 について具体例を挙げながら講演された。 3 人の先生方の共通認識としては「予防が1番 大切である」と言うことでありました。

1部の研修会終了後、10分ほどの休憩を挟み引き続き2部の講演が開催されました。

2 部では松岡理事が医療保険と介護保険の 制度に関してや、高齢者の歯科診療を行うこ とに際して高齢者の身体的特徴や診療上注意 すべき点、さらに口腔ケアの方法等について 詳しく説明された。

また1部、2部のそれぞれの講演終了後に 社保の金本委員より、社会保険事務局への届 出書類の記載の仕方、記載をする上での注意 点に関して説明が行われた。

講演会終了後には受講された先生方に修了 証が送られた。

今回の研修会は保険請求上の必須条件でしたが、そのことにとらわれずに内容的にも非常に濃密で大変有意義な講演会でした。



院内感染対策の注意点

(社保 清水 雅英)



多くの来場者で区ぎわう

- よい歯の広場 -

玉名郡市

6月7日(土)午前10時から午後4時まで、玉名市保健センターにて、歯の衛生週間事業「よい歯の広場」が開催されました。玉名郡市歯科医師会主催、玉名市・有明保健所、及び、熊本県

歯科衛生士会玉名支部のご協力もと回を重ね、 毎年恒例となり地域住民の方々にも親しまれ てきており、今年も多くの来場者があった。

幼児、学童を対象としたフッ素塗布をはじ



お母さんにも仕上げ磨きの指導を



かみ合わせの相談にもお答えします

天候にも恵まれ、朝早くから360名以上の来場者があり、担当歯科医師ならびにスタッフの方々は額に汗して活動されていました。午後からは、島津勇典玉名市長も会場を訪れられ、担当スタッフの説明に耳を傾けておられました。

来場者の中にはリピーターの方も多く見られ、地域に密着した歯科保健行事になりつつあると思われた。

(加藤 恭裕)

地域能民区浸透し定歯の祭典

八代市

— 八代 歯の祭典 —

6月7日 (土) に恒例の 「八代 歯の祭典」事業を開 催した。昨年に引き続きハー

モニーホール、口腔保健センター、ゆめタウン八代、氷川町公民館の4会場で行った。曇り空で時折小雨のぱらつく天候であったが4会場あわせて1477名の来場者があった。新聞折込チラシの効果か前年に比べ272名の増加がみられた。

各会場で来場者に個別に歯科相談、ブラッシング指導、フッ化物歯面塗布等を行った。

メイン会場であるハーモニーホールではステージイベントとして、「むたゆうじ こころ ぴかぴかコンサート」や「歯医者さんのおもしろクイズ」衛生士会による「むし歯予防のエプロンシアター」などを催し好評を得た。

来場者の最近の傾向としては、小児の矯正 に関する質問や口臭についての相談が増えて いるように思われる。

今後の課題としては各会場で催しが異なる ため、来場者数に格差が見られること、来場



図画・ポスターの表彰も行われた

者の増加を各医院への受診率アップに直接つ なげる具体策がないこと等が挙げられる。

山口透理事を始めとする地域保健委員会の 努力が実り今年新たに栄養士会と薬剤師会の 協力を得られた。また衛生士会、技工士会や 行政との連携も年々密になってきている。

そしてなによりも大事な住民に近い、住民の目線での「歯の祭典」になってきているように思われる。子供達の笑顔が見られる和やかな雰囲気の催しとなっていることがその証であろう。 (宮本名留彦)



作目の活動を振り返って

一 平成20年度通常総会 -

菊池郡市

5月24日(土)午後3時より、菊池市笹の家にて通 常総会が開催された。

荒木副会長の開会の辞の 後、議長に工藤(晃)会員、 副議長に片山(豊)会員、 議事録署名人に原賀会員、

市川会員を選出し総会は始まった。 三隅会長より

「本日の総会は我々執行部が昨年1年間に どのような活動をしてきたか、を会員の皆さ んに知っていただき、またその事ついて評価 していただく場と考えています。

AEDは本日の総会の後くらいから研修を 受けられた先生方より配布していくことにな るでしょう。パネルも準備しております。

救急薬品に関しましては会として一括購入 する事で期限切れ等の問題に対処し、医療安 全に貢献出来れば、と考えています。

未入会対策につきましてはどのようなレベルにも対処していかなければならない時期に来ていると思います。」という挨拶があった。



我々執行部の1年間の活動を会員に評価していただきたい

報告

会務報告・・・高木専務理事

現在の会員数は56名、うち正会員51名、終身会員2名、特別会員1名、準会員2名となっております。

20年1月からの主な行事・理事会議題・協 議題は式次第をご参照下さい。

次に各委員会報告が各委員会理事よりあった。

議事

第1号議案・第2号議案

増永常務理事より一般会計・特別会計・弔



全員一致で承認

慰金見舞金会計についての詳細な説明があり、 山口・片山(幸)監事より会計監査が適切に 行われている旨の報告があった。

第3号議案

荒木副会長より救急薬品定期供給の必要理由の説明が以下のように述べられた。

「2007年より医療安全の確保が義務付けられました。万一の場合に備えた医薬品を会にて一括購入し、会員の負担を軽減し、期限をはっきりと把握することで医療安全に貢献する事を目的としています。

賛同多数により第1~4号議案は、可決・ 承認された。

協議

第22回歯の健康展実施について

明受理事より、6月8日に行われる事、前日に準備を行うので協力をお願いしたい旨の 説明があった。

今年度よりテーマを地域密着型にあて、民間の劇団の参加、小児の予防はほぼ達成されつつあるので成人を対象としたブースの設置増加等が上げられた。

未入会者対策について

未入会者対策については様々な事情・側面を含んでおり、単に入会金の減額だけでは効果のほどは疑問…という意見も寄せられているが、まずは入会しやすい環境の整備、ということで会員に無記名にて妥当と思われる入会金・会館負担金や意見等のアンケートを取り、結論は先送りとなった。

最後に林副会長より閉会の辞があり総会は 終了した。

(阿久根秀典)



歯管の算定要件などの解説

— 診療報酬改定説明会 –

菊池郡市

通常総会に引き続き、県 社保委員会中嶋理事と中村 副委員長をお招きし、説明 会が開催された。当日はス タッフ聴講も可で、熱心に 聞き入る姿がみられた。

中嶋理事から歯管の算定

要件、義管の取り扱い、ポンティックの注意 等が述べられ、中村副委員長からは事前質問 における解説があった。





本日はお疲れ様でした。ゆっくりとおくつろぎください



より豪華なお食事となりました

最後のしめも会しめも会しい。 を変え、しました。 「3で○で終わべい。 「でで終れべいでがずでのでいる。 でである。 ででいる。 でのでいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。

のことか分からなかった様です。大塚会員、 加藤会員、楽しいエンディング有難うござい ました!

(阿久根秀典)

歯の衛生週間イベント開催!

人吉市

6月7日(土)13時30分より、ニコニコドー人吉店において、人吉球磨歯科衛

生士会、熊本県歯科用品商組合の協賛。人吉 歯科医師会の主催で、歯の衛生週間のイベン トが開かれた。

歯科医師会は、熊埜御堂会長をはじめとして13名の会員先生方が出務して、無料歯科健診・相談と、7020表彰を行った。来場者数は122名で、そのうち7020の高齢者よい歯のコ



こっちむいてハイ、アーンして!

-- 無料歯科健診・相談 --



笑顔でハイポーズでも中は汗だく

指導、各先生 方の歯科相談、 口臭測定器を 使った診断が 行われた。

人は汗だくでげっそりしていた。

来年は、メタボリックの人が着ぐるみの中に入ることになるかもしれない。自分もメタボにならないように努力して、歯科同様、予防活動していきたい。

(瀬戸 雄行)



一般会員



二宮 健郎 熊本市大江5丁目3-2 にのみや歯科医院

- ①・年々、増加傾向に ある子ども達の歯 列不正咬合に対す る予防矯正治療。
- ・今後の医療保険制度のゆくえと医院 経営について。
- ②来院される患者さんの種々なニーズに 合った的確な診療を提供していきたい と考えております。
- ③特別なことはありませんが、患者さん 一人一人、誠意をもってなるべく丁寧 な歯科診療を心がけたいと思っており ます。
- ④歯科医師あるいは経営者として、スタッフと共に努力し、その地域に密着した 医療や多くの患者様から愛される歯科 医院を目指していきたいと思っております。

準 会 員



別府 真広

人吉市老神町35

健康保険人吉総合病院

①今もっとも関心のあることは何ですか。

- ②自分が希望する歯科診療とはどのよう なものですか。
- ③他の歯科医院にはない、自分の医院の 特色は何だと考えていますか。
- ④今後の抱負は何ですか。

一般会員



立井 大介 熊本市打越町40-51 立井歯科医院

- ①歯科医院経営
- ②患者さんの意見を大 切にした歯科診療を 目指しています。
- ③院内は完全バリアフリーで身体の不自 由な方やお年寄りの方も安心してご利 用頂けるような配慮をしています。
- ④今後、ケアマネジャーさんと連携して、 お年寄りの方を対象とした訪問診療を 行っていくことを考えています。

親子会員



片山 晃紀 熊本市島崎 2 -11-15 片山歯科医院

- ①歯周治療インプラント
- ②きちんとした歯周治療と、メンテナンス
- ③やさしくて、優秀なスタッフが揃っている。
- ④父の代からの患者さんから信頼をえる こと

特別会員 (代表歯科医変更)



中村 典子

熊本市中央街3-8

インプラントセンター 九州歯科診療所

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



斉藤 孝一 先生 平成20年7月2日 ご逝去 89歳

●郡 市 名:熊本市

●入会年月日:昭和19年2月3日



か しょう **佳 昇**

住 所 熊本市南坪井町1-1

並木坂 NK ビル B 棟 1 F

電話 096-351-9400

営業時間 AM11:30~PM14:00

PM17:30~PM22:00

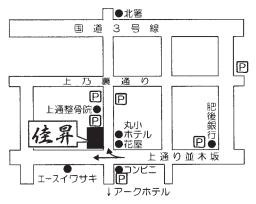
土、日ランチあり。

金、土曜は、PM23:00まで

レトロ風の店内は、落ち着きがあり家族でも利用しやすく幅広い客層で、おいしいものを好きなだけ食べたいと、夫婦での来店も多い。掘りごたつ式の和室5部屋(2名~最大30名)テーブル6席(3テーブル、15名)カウンター席。姉妹店に鉄板焼ステーキ「佳紋」があり、刺身だけでなくもちろんステーキもおいしいとのこと。

コース料理

3500円、4500円、5500円(税別) 飲み放題 +1500円 予算に応じて相談可。 和、洋、中華と多彩な一品料理60種、手作 りが自慢。















H.20. 7 自 平成20年5月23日 至 平成20年6月19日

所 管	日付	摘 要	出 席
// 6	5月23日	日本リハビリテーション病院・施設協会理事・評議員会(丸ビルコンファレンススクエア)	提会長
	24日	第81回東北地区歯科医師会役員協議会(ホテル青森)	堤会長
		施設基準届出に係る研修会 参加者数: 240名	上田副会長、浦田専務理事、犬束・ 松岡・勇・伊藤理事、前田委員長、 田中副委員長他5委員
		九州歯科大学県同窓会顧問・幹事合同懇談会 (熊本市)	上田副会長
	26日	支払基金幹事会(支払基金)	堤会長
		会長出務	堤会長
	27日	第2回理事会 (1)新入会員の承認 (2)熊本県歯科医師会の今後の活動 (3)入会促進対策ほか	堤会長他全役員
		福岡歯科大学学長講演 本田武司学長 「口腔医学の創設・育成について」	堤会長他本会・連盟・国保役員25 名
		県介護保険審査会 (県庁)	吉田副会長
	28日	労務管理打合せ	浦田専務理事、西野常務理事、沢 田事務局長、奥村課長、藤枝労務 士
		日歯役員勉強会(日歯会館)	堤会長
		TKU「ピュアぴゅあ」取材対応	伊藤理事
	5 月29日	第2回日歯理事会(日歯会館)	堤会長
		日歯機構改革打合会(日歯会館)	堤会長
		歯の健康力推進歯科医師等養成講習会及び医療連携打合せ	浦田専務理事、松岡・八木理事
	30日	県警察歯科医会理事打合せ会	堤会長、上田・吉田・小島副会長、 浦田専務理事他3名
	6月1日	九州各県後期高齢者医療制度に関する打合せ会(福岡県歯会館)	浦田専務理事
	2 日	職員辞令交付式	堤会長
総務	о П	日歯定款等改正臨時委員会第1回正副委員長打合会(日歯会館)	堤会長
	3 日	第1回日歯定款等改正臨時委員会(日歯会館)	堤会長
		日歯役員合宿勉強会(日歯会館)	堤会長
	4 日	歯の健康力推進歯科医師等養成講習会打合せ	浦田専務理事、渡辺常務理事、松岡・ 八木理事
	5日	日歯役員合宿勉強会(日歯会館)	堤会長
		熊本県労働保険事務組合連合会通常総会(熊本ホテルキャッスル)	木下書記
		熊本さわやか長寿財団理事会(熊本テルサ)	堤会長
	с П	第1回県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会(県庁)	上田副会長
	6日	第1回県プライマリ・ケア研究会世話人会	小島副会長
		月次監査	前野・片山監事
	9日	熊本地方社会保険医療協議会 (ΚΚ R ホテル)	堤会長
		会長出務	堤会長
		第 5 回常務理事会 (1)新入会員の承認 (2)各郡市歯科医師会会長・専務理事連絡協議会の対応 (3)ミャンマーサイクロン・中国大地震災害への義援金の募金ほか	堤会長他常務理事以上全役員
		未入会者対策プロジェクトチーム会合	武藤委員長他4名
		日医役員披露パーティー (東京・帝国ホテル)	堤会長
	10日	フッ化物応用に関する打合せ (1)フッ化物応用に関する本会の指針を守田県議へ説明 (2)歯科保健医療対策事業 (3)県議会議員との研究会	浦田専務理事、渡辺常務理事、八 木理事
	11日	日歯機構改革検討委員会第16回ワーキンググループ会議(日歯会館)	堤会長
		歯の健康力推進歯科医師等養成講習会打合せ	浦田専務理事、渡辺常務理事、松岡・ 八木理事
	12日	第5回日歯常務理事会(日歯会館)	堤会長
	13日	第3回(臨時)理事会 (1)会員種別 (2)入会金・会費	堤会長他全役員



所 管	日 付	摘	出席
	6月13日	各郡市会長・専務理事連絡協議会 (1)選挙人の選出 (2)未入会者対策 (3)会員種別ほか	堤会長他全役員、各郡市会長・専 務理事27名
	14日	陸上自衛隊西部方面音楽隊定期演奏会 (県立劇場)	前野監事
	16日 -	対外広報プロジェクト (1)1/18シンポジウム テーマ:糖尿病と歯周病、歯周病と心臓疾患、全身と歯周病	浦田専務理事、渡辺常務理事、宮 坂理事他5役員
		歯の健康力推進歯科医師等養成講習会打合せ	浦田専務理事、松岡·八木理事他 4 委員
	17日	会長出務	堤会長
総 務		副会長会議	提会長、上田・小島副会長、浦田 専務理事
		第6回常務理事会 (1)新入会員の承認 (2)熊本歯科衛生士専門学院の看板 (3)平成19年度各会計 収入支出決算(案) ほか	提会長他小島副会長を除く常務理 事以上全役員
		第1回県医療・保健・福祉連携学会企画委員会	小島副会長
	18日	公益法人会計打合せ	浦田専務理事、西野常務理事、吉 永会計士
		第6回日歯常務理事会(日歯会館)	堤会長
	19日	会館定期点検	沢田事務局長他職員2名、中嶋管理人、業者5名
-45 244	5 月29日	学術・社保合同委員会 (1) 歯周病に関する学術と社保の講演会	小島副会長、勇理事、松永委員長、 東会員
学術	6月3日	学術委員会 (1)九地連学会ポスターセッション (2)糖尿病と歯周病 (3)歯周病と全身疾患 ほか	伊藤理事、松永委員長他全委員
	5 月24日	菊池郡市社保説明会 (ホテル笹乃家)	中嶋常務理事、中村副委員長
	28日	保険個別指導(熊本県庁)	反後委員
		熊本大学歯科口腔外科社会保険研修会(熊本大学医学部)	上田副会長
		保険個別指導(熊本市)	中村副委員長
	29日	学術・社保合同委員会 (1)歯周病に関する学術と社保の講演会	小島副会長、勇理事、松永委員長、 東会員
	31Н	社会保険講演会 講師: 堀憲郎 日歯理事 演題:「平成20年度改定を振り返って」 出席者: 100名	堤会長、上田副会長、浦田専務理事、 中嶋常務理事、勇理事、前田委員 長
社 保		社会保険個別相談会 (1)相談者: 1名	中嶋常務理事、勇理事、前田委員 長他6委員
		社会保険委員会 (1)保険だより (2)保険診療のヒント (3)社保Q&Aほか	中嶋常務理事、勇理事、前田委員 長他6委員
	6月3日	保険個別指導(熊本県庁)	渡辺委員
	4 日	保険個別指導(熊本県庁)	田中副委員長
	10日	荒尾市社保説明会 (荒尾市医師会館)	前田委員長、田中委員
	11日	保険個別指導(県庁)	前田委員長
	14日	社会保険個別相談会相談者: 2名	前田委員長、中村・田中副委員長
	17日	保険個別指導(熊本県庁)	金本委員
	18日	保険個別指導(熊本県庁)	清水委員
地域保健	5 月23日	地域保健小委員会 (1)歯科健診・指導マニュアル (2)歯の祭典	八木理事、川瀬委員長他2委員
	29日	地域保健委員会 (1)「歯の衛生週間」事業 (2)青壮年期の歯科疾患削減モデル事業 (3)第9回健康日本21全国大会の出展ほか	八木理事、川瀬委員長他全委員



所 管	日 付	摘 要	出席
	5 月31日	熊本市・歯の衛生週間行事 (熊本市子ども文化会館)	熊本市会員
	6月1日	荒尾市・歯の衛生週間行事 (荒尾総合文化センター)	荒尾市会員
	2 日	水俣芦北郡市・無料歯科健診(至7日) (水俣芦北郡市会員診療所)	水俣芦北郡市会員
		熊本市・無料歯科健診 (至10日) (熊本市会員診療所)	熊本市会員
	4 日	上益城郡・無料歯科健診(至10日) (上益城郡会員診療所)	上益城郡会員
	5日	地域保健小委員会 (1)歯科健診・保健指導マニュアル (2)歯の祭典 (3)九州各県地域保健担当者会	八木理事、川瀬委員長他3委員
	7 日	玉名郡市・歯の衛生週間行事 (玉名市保健センター)	玉名郡市会員
		八代・歯の衛生週間行事(やつしろハーモニーホールほか)	八代会員
나나 나는 신디 선나		人吉市・歯の衛生週間行事 (ニコニコドー人吉店)	人吉会員
地域保健		宇土郡市・歯の衛生週間行事(宇土シティ)	宇土郡市会員
		下益城郡・歯の衛生週間行事(イオンモール宇城バリュー)	下益城郡会員
		鹿本郡市・歯の衛生週間行事 (鹿央町多目的研修センターほか)	鹿本郡市会員
		菊池郡市・歯の衛生週間行事 (菊池郡市歯会館)	菊池郡市会員
	a H o H	熊本市・歯の衛生週間行事(熊本市上通アーケード)	熊本市会員
	6月8日	歯の衛生週間・歯の祭典	堤会長、吉田副会長、浦田専務理事、 渡辺・西野常務理事、八木理事、 川瀬委員長他全委員
	10日	「熊本さわやか大学校」熊本校講演 (県総合福祉センター)	與儀実彦会員
	14日	天草郡市・歯の衛生週間行事(天草市民センター)	天草郡市会員
	15日	天草郡市・歯の衛生週間行事 (牛深総合体育館)	天草郡市会員
厚生・	5 月24日	スタッフ接遇講演会 受講者数:277名 (鶴屋ホール)	渡辺常務理事、竹下理事他6委員
管理	6月3日	代診派遣制度について熊本大学病院との打ち合わせ 代診派遣制度(ホテルキャッスル)	浦田専務、犬束理事、竹下理事他
	5 月23日	広報小委員会 (1)熊歯会報5月号・校正	宮坂理事、加藤委員長他4委員
広 報	30日	広報小委員会 (1)熊歯会報5月号・第2回校正	宮坂理事、加藤委員長、立本副委 員長
	6月8日	歯の衛生週間・歯の祭典	宮坂理事他2委員
	16日	広報委員会 (1)熊歯会報7月号・編集	宮坂理事、加藤委員長他5委員
	6月6日	熊本県学校保健会理事会並びに評議員会(交通センターホテル)	堤会長、吉田副会長、渡辺常務理事、 田上委員長
	8日	歯の衛生週間・歯の祭典	渡辺常務理事、田上委員長他2委員
学校歯科		学校歯科小委員会 (1)九州地区学校歯科医会役員連絡協議会プレゼンテーション演題 (2)熊本県の地域完結型フッ化物応用のための地域連携パス	渡辺常務理事、田上委員長、城 · 桐野委員
	12日	学校歯科委員会 (1)九州地区学校歯科医役員連絡協議会提出協議題・プレゼンテーション (2)地域完結型フッ化物応用のための地域連携パス	渡辺常務理事、田上委員長、岩本 副委員長他全委員
	19日	県PTA災害見舞金安全会判定審査委員会(県総合福祉センター)	西野常務理事
	5 月23日	医療対策委員会 (1)医療相談 (2)冊子作成 (3)社保・学術合同研修会ほか	犬束理事他6委員、遠山啓介会員
	28日	日歯医療管理・歯科医療安全対策委員会合同会議(日歯会館)	前野監事
医対		第1回日歯歯科医療安全対策委員会(日歯会館)	前野監事
	30日	医療対策委員会 (1)医療トラブル事例(裁判事例) (2)冊子作成	犬東理事、片山委員長
	31日	歯科医療安全対策委員会 医療安全管理対策書作成	前野監事他4委員



所 管	日 付	摘 要	出 席
医対	6月5日	医療相談	犬束理事他2委員
		医療相談	犬東理事他 2 委員、熊本市田中弥 興会員
	6 日	医療対策小委員会 (1)冊子作成 (2)医療トラブル	犬束理事他 7 委員
	11日	医療相談	犬東理事、片山委員長、熊本市田 中弥興理事
センター・介護	5 月27日	口腔保健センターへの熊本市保健所立入検査	松岡理事、奥村課長他4名
調査・ IT	6月16日	調査・IT委員会 (1)事務局バックアップ・サーバ (2)各種申請書ダウンロード (3)レセプトアンケート	高松理事、小野委員長他全委員
国保	5 月23日	第45回九州地方町村(組合) 国保事務担当者研修会(佐賀)	吉川書記
	6月2日	熊本県組合地区国保運営協議会	堤理事長他2名

熊本県歯科医師会 歯周病と糖尿病 講演会

日 時 平成20年7月27日(日) 午後0時45分~午後5時

会場 熊本県歯科医師会館 4 F 大ホール

講演I「糖尿病合併症概論」

愛知学院大学歯学部内科学講座 松原達昭 教授

講演Ⅱ 「歯周病と全身疾患との関わりーこれまで明らかにされたことー」

愛知学院大学歯学部 野口俊英 教授

※この講演は日本糖尿病協会講習会として認定されています。



熊本県歯科医師会会員の皆様へ



クラスを超えて、自由な走りへ。いま、新たなる好奇心が広がる。

Golf Variant 2.0 TSI Sportline

ゴルフ ヴァリアント 2.0 TSI スポーツライン

¥3,400,000*1



お支払回数:36回(3年) ■頭金(下取車充当可) 900,000円 ■ローン対象金額 2.500.000円

初回お支払額 12,830円 ボーナス月加算額(120,000円 ■最終回お支払い額 1,450,000円



※1 登録に伴う諸費用、税金 (消費税を除く)、保険料、リサイクル料金は、別途申し受けます ※2 対象期間:7月31日まで

会報をご持参ください!

フォルクスワーゲン純正オプション

フォルクスワーゲン 正規ディーラー

営業時間が変わりました。 営業時間:9:30~18:30 定休日:毎週火曜日

〒860-0823 熊本市世安町185 http://www.duo-kumamoto.jp/ フォルクスワーゲンのカタログはトヨタカローラ熊本の各店でもご覧いただけます。

DUO 熊本中央■

肥後銀行 世安支店●

トヨタカローラ 熊本本社

お問い合わせは今すぐ、DUOコールへ (096)351-5111

団体保険のご案内

随時加入募集中!!

団体定期保険(グループ保険) 新医療保険

団体定期保険

充実した保障内容 合理的な 死亡保障 の確保に!

- ① 割安な保険料で高額保障 災害に起因する死亡の場合は、災害保険金が上乗せされます。
- ② 高度障害保険金・障害給付金も準備されます
- ③ 最高 75歳まで継続更新可能 70歳以降は、加入限度額が小さくなります。
- ④ 災害入院給付金もプラス

平成18年度は配当金が 約20%ありました!

30年以上の長期にわたり、熊本県 歯科医師会で採用されている福利厚生 制度です。

随時加入できます

新医療保険

ニーズの高い 入院保障 が お手頃な保険料で 新登場!



- ① 疾病・災害、いずれも保障の対象!
- ② 入院給付金は1日目からお支払します 入院給付金額はプランにより日額5,000円~15,000円の中から選べます。
- ③ 通算 1,000日分の入院給付金のお支払(1入院は60日まで)
- ④ 最高89歳まで継続更新可能
- ⑤ 配偶者・お子様もご加入可能



この保険は1年ごとに収支計算を行ない剰余金が生じたときは配当金としてお 返しするしくみになっております。

H18年度の配当金個人還元率は、約20%(年間払込保険料に対して)でした。 この制度は昭和54年に発足して、H19年8月1日現在で322名(配偶者含む) が加入している会員専用の制度です。

お問い合わせ

熊本県歯科医師会 事務局 担当:田尻 TEL096-343-8020

8 行事 予定

2日(土) 九州地区学校歯科医会役員連絡協議会

5日(火) 第 9 回 常務理事会

11日(月) 九州地区健康教育研究大会

~12日(火) (崇城大学市民ホール(熊本市民会館)ほか)

19日(火) 第10回 常務理事会

26日(火) 第 6 回 理事会









秋葉原の17人通り魔殺傷事件で、携帯サイトの犯人の書き込みを誰かが通報していれば… というニュースキャスターのコメントを聞いて、 自宅近くの乗り捨て(盗難)自転車を警察に届 けたときの、不快で煩わしい経験を思い出して しまいました。

一方、最近保健所の立ち入り検査を受けたのですが、担当者の丁寧で好意的な態度は、公務員一般に対する自分の偏見を恥じさせるに足るものでした。

歯科は痛くて怖いもの、理不尽な金額を請求されるところ、そんな偏見は、歯科界全体の努力によって過去のものとな

力によって過去のものとなりつつあるように見えますが、さらに一歩進んだコミュニケーションを患者さんと確立するのは、やはり自分たちの対応次第だと考えさせられました。





(K.D)



発行日/2008年7月15日発行

発行人/堤 直文

発行所/社団法人 熊本県歯科医師会

〒860-0863 熊本市坪井2丁目4-15

TEL 096-343-8020

FAX 096-343-0623 URL http://www.kuma8020.com

印刷所/コロニー印刷